

平成10年度

北海道高等学校教育研究会

会 報

第 69 号

ご 挨拶

北海道高等学校教育研究会

会 長 武 田 泰 明

盛夏の候となりましたが、会員の皆様方にはご健勝のことと存じます。

さて、昭和39年2月1日に第1回大会が、札幌旭丘高校で開催されてから36回目を迎えることになりました。

6月1日に本年度の第1回役員会が開催され、藤森副会長がご栄転されて空席となった後に、鈴木信義教頭（札北高）が就任されました。また、各地区支部・教科部会からも異動に伴う新しい支部長・部会長が選任されました。

ところで、今日の朝刊に、……雨に濡れた紫陽花を見ながら「戦いが今日も終わった」学校からの帰り道、私はいつもホッとした思いに包まれる。……という書き出しで、「過敏性大陽症候群」に苦しむ高校1年の女生徒の文章が載っていました。

……朝4時に起床。トイレに行く。食事のあとトイレに直行、2時間は出てこられない。体力のすべてを失った状態で学校に行く。腹痛は治まらず、授業のベルが鳴るたびに50分の戦いがくり返される。休めば単位がもらえない。出席日数がすべてなんだ。「負けないぞ、我慢、我慢…」その言葉が頭のなかを駆け回る。だから私に「頑張れ」の言葉はいらない。私は血を吐くまで走り続けている。私にとって日々が戦いなのです。絶望を知り、それでも前を向き、生きて行きたい「15の生」を理解してくれる学校教育はどこにあるのだろう。優しさ、愛はどこに行ってしまったのだろう。……後略……

多分、感受性が豊かで、しかも理知的な少女なのでしょう。無駄のない的確な表現で多くのことを訴えています。同じ症状で悩んだことのある私でさえ想像できないほど大きな苦しみを味わっている人の存在を知って、いたたまれない気持ちになりました。

この生徒の学校にも「頑張れ」と励ましてくれる人はたくさんいるのでしょうか。しかし、自分の本当の苦しみを知り、肝腎なところで自分を支えてくれる人を求め続けているような気がしてならないのです。

ひとり一人の生徒達は、大なり小なり悩み・苦しみをもちながら学校にやってくると思います。その全てを教師が理解し、手を差し延べることは不可能です。しかし、生徒が本当に困ったときに頼りにしたくなるような教師になることは可能ですし、また、全教師がそうあるべく自分を高める努力をし続けなければならないと、改めて心させてくれた一文でした。

自分を高めるためには、ひとり一人の教師の努力もさることながら、多くの仲間と交流しながら切磋琢磨していくことが大切であると思います。

明年1月12・13日には出来るだけ多くの方に参加していただき、熱気あふれる36回大会になることを願っております。

6月1日の午後1時00分より、ライフポート札幌において、本年度第1回役員会が開かれました。全道から地区支部長と各教科部会長が集まり、平成9年度事業の実施報告・平成10年度事業計画の審議、役員の新補充などが行われました。以下、その概要をお知らせします。

(1) 平成9年度 事業報告

ア 会報

① 第67号 発行(7月10日)

A4版 6頁

② 第68号 発行(平成10年3月11日)

A4版 20頁

イ 研究紀要 第35号 発行(平成10年3月11日)

A4版 200頁

論文 12編

国語1 地歴・公民1 数学1 理科2 芸術1

英語1 家庭1 工業1 商業2 水産1

ウ 第35回北海道高等学校教育研究大会

第1日目 全体集会(平成10年1月7日)

北海道厚生年金会館

第2日目 教科別集会(平成10年1月8日)

北海道経済センター他

大会参加人数(会員2,440人、非会員492人 計 2,932人)

(2) 平成10年度 事業計画案

ア 会報 第69号、第70号 発行

① 第69号

規格 A4版 6頁

発行 平成10年7月

② 第70号

規格 A4版 20頁

発行 平成11年3月

内容 ・第36回研究大会 内容報告

・地区支部活動状況

イ 研究紀要 第36号 発行

規格 A4版 約140頁

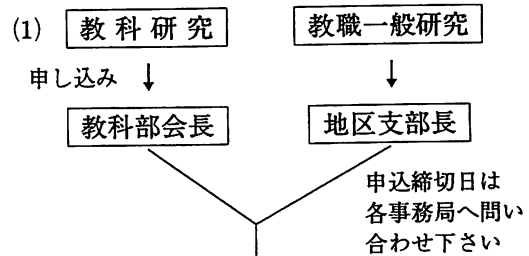
発行 平成11年3月

① 原稿募集の種類

(ア) 教科は、1教科につき 25,000字以内(13件まで)〔横書き 横25文字×1,000行〕

(イ) 教職一般は、1編につき 10,000字以内(2件)〔横書き 横25文字×400行〕

② 掲載までの流れ



(2) 執筆者選定
各支部・教科部会長

(3) 報告(本部へ事業計画書を提出)
各支部・教科部会長

- ・研究紀要の発表者が決まり次第、本部事務局にお知らせください。
 - ・発表論文が特定校に集中したり、特定個人の執筆に偏ったりしないようにご配慮ください。
 - ・論文執筆者は本研究会の会員に限ります。
- FAX締切日 9月11日

(4) 執筆者決定
本部 9月18日

(5) 執筆者決定報告(各支部・教科部会長へ)
本部 9月18日

(6) 原稿提出(各支部・教科部会長へ)
執筆者 締切日10月30日

(7) 原稿審査
各支部・教科部会長

(8) 原稿送付(書留) ・締切日11月6日(必着)
各支部・教科部会長 ・本部事務局へ送付

(9) 編集・発行
本部

③ その他

(ア) 紀要抜刷50部は執筆者にお渡しします。

(3) 北海道高等学校教育研究会役員

[会長] 武田泰明 (札幌旭丘)
 [副会長] 沼田光彦 (札幌琴似工)
 鈴木信義 (札幌北)
 中鉢英敏 (札幌北)
 [監事] 神山健 (札幌新川)
 [顧問] 磯貝芳司 尾崎信夫 米道知之 (札幌東商業)
 本間恒太 染谷昌志 小柳六郎 高島惇彦
 綾井健二

[地区支部長]
 [石狩] 小松翼 (札幌篠路)
 [渡島] 石岡博心 (函館西)
 [檜山] 中野隆義 (熊石)
 [後志] 佐藤幹雄 (喜茂別)
 [南空知] 平田暢夫 (南幌)
 [北空知] 朝野隆 (赤平)
 [上川] 渡辺忠男 (旭川南)
 [留萌] 海老子格行 (苫前商業)
 [宗谷] 中村曉三 (豊富)
 [網走] 上口昇 (北見柏陽)
 [釧路] 横山武彦 (釧路北陽)
 [根室] 千場良治 (羅臼)
 [十勝] 鈴木齊一 (大樹)
 [胆振] 青山慎一 (伊達)
 [日高] 粥川昭弘 (平取)

[教科部会長]
 [国語] 安尻大輔 (札幌東)
 [地歴・公民] 神山健 (札幌新川)
 [数学] 松田勝之 (札幌西)
 [理科] 中明亨善 (札幌白石)
 [保健・体育] 前東昭 (野幌)
 [養護] 大東敏郎 (札幌北)
 [芸術] 大本間正啓 (小樽桜陽)
 [英語] 市川元則 (札幌月寒)
 [家庭] 新野健 (札幌真栄)
 [農業] 土合紘造 (新十津川)
 [工業] 沼田光彦 (札幌琴似工)
 [商業] 宮森正勝 (札幌北商)
 [水産] 長尾英一 (小樽水産)

[事務局]

会長 武田泰明
 事務局長 小野昭紘
 事務局次長 佐藤公征 (会議・企画)、金子満雄 (運営・会計)
 近藤暢男 (総務・編集)

	総務部	編集部	全体集会運営一部		全体集会運営二部	
部長	武田克伸	三井貴之	三輪礼二郎		野崎哲夫	
副部長	村山嘉盛 佐々木高至	中野繁男 浜野貢	久保田法順 船本治		吉田政弘	
	尾崎正則 西井雅宏 蒲生崇之 中井勝広 井田圭介	近藤正博 成田英行 成田昌己 成田志麻子	(受付) 相澤壽一 細井純道 宗石佳昌 五十嵐昌雅 江川口学 平山斌一 矢野仁幸 石井直信 小野信昭 石澤健太郎 中大原勢津	(来賓) 川口敏克 長谷勝則 菊池義子 (接待) 佐藤真理子 中村裕子 新谷めぐみ 佐藤由佳	(会場) (掲示) 奥井則行 川村剛裕 三浦村雅一 野田秀一 武木秀喜 大関布施	(放送) 須藤喜久男 屋敷健一 (救護) 塚原英代
	今井雅美					

(4) 平成10年度 地区支部、教科部会事務局

〔地区支部〕

支部名	事務局校	事務担当者	事務局校所在地		電 話	F A X
石 狩	札幌篠路	大谷 正信	002-8053	札幌市北区篠路町篠路372-67	011-771-2004	771-2013
渡 島	函 館 西	馬場 秀治	040-0054	函館市元町7-17	0138-23-8415	22-3235
檜 山	熊 石	伊藤 宗武	043-0402	熊石町字鮎川103-4	01398-2-3382	2-3382
後 志	喜 茂 別	山田 直秀	044-0200	喜茂別町字喜茂別258	0136-33-2201	33-3433
南空知	南 幌	佐波 宏史	069-0238	南幌町元町3-2-1	011-378-2248	378-2629
北空知	赤 平	伊早坂政宏	079-1121	赤平市北文京町1-2	0125-32-2141	32-2141
上 川	旭 川 南	山本 悠二	078-8384	旭川市西神楽4線6号1	0166-65-8770	65-8772
留 萌	苫前商業	板宮 克芳	078-3621	苫前町字古丹別273-4	01646-5-3441	5-3441
宗 谷	豊 富	八巻 隆	098-4100	豊富町字サロベツ475	0162-82-1709	82-1194
網 走	北見柏陽	江本 嘉敏	090-8533	北見市柏陽町567	0157-24-5107	24-5163
釧 路	釧路北陽	齋藤 匡隆	085-0814	釧路市緑ヶ岡1-11-8	0154-41-4401	41-0344
根 室	羅 白	久保 信彦	086-1834	羅白町礼文町9-3	01538-7-2481	7-3359
十 勝	大 樹	富崎 保夫	089-2155	大樹町緑町1	01558-6-2063	6-2648
胆 振	伊 達	山田 光雄	052-0011	伊達市竹原町44	0142-23-2525	23-2526
日 高	平 取	奥村 武司	055-0107	平取町本町109-2	01457-2-2709	2-2849

〔教科部会〕

教科名	事務局校	事務担当者	事務局校所在地		電 話	F A X
国 語	札幌東	野瀬 政裕	003-0809	札幌市白石区菊水9-3	011-811-1919	811-3952
地歴・公民	札幌新川	野村 富之	001-0925	札幌市北区新川5-14-1-1	011-761-1611	761-7911
数 学	札幌西	植松 寛喜	064-0954	札幌市中央区宮の森4-8	011-611-4401	611-4403
理 科	札幌北	小川 清	001-0025	札幌市北区北25西11	011-736-3191	736-3193
保健・体育	札幌西陵	小林 定義	063-0023	札幌市西区平和3-4-2-1	011-663-7121	663-7122
養 護	札幌北	大村 道子	001-0025	札幌市北区北25西11	011-736-3191	736-3193
芸 術	小樽桜陽	輪島 進一	047-0036	小樽市長橋3-19-1	0134-23-0671	33-0898
英 語	札幌月寒	菱谷 尚之	003-0859	札幌市豊平区月寒東1-3	011-851-3111	851-3112
家 庭	札幌真栄	松浦 静子	004-0839	札幌市真栄236-1	011-883-0465	883-1302
農 業	新十津川農業	宮崎 康弘	073-1103	樺戸郡新十津川町字中央13番地	011-386-3111	386-1243
工 業	札幌似工	細川 清巳	063-0833	札幌市西区発寒13-11-3	011-661-3251	661-3252
商 業	札幌北商	斉藤 陸夫	005-0841	札幌市南区石山1-2-15	011-591-2021	591-2023
水 産	小樽水産	中谷 秀夫	047-0001	小樽市若竹町9-1	0134-23-0670	2-4553

〔部会長校〕 理 科 (札幌白石) 保健・体育 (野 幌)

北海道高等学校教育研究会

平成9年度 会 員 加 入 状 況

教科 支部	国語	地歴 公民	数学	理科	保体	養護	芸術	英語	家庭	農業	工業	商業	水産	合 計
石 狩	163	250	156	215	152	41	91	203	67	9	35	68	0	1,450
渡 島	28	34	27	30	29	8	7	31	8	14	10	19	32	277
檜 山	8	14	10	9	7	5	2	14	3	6	4	12	0	94
後 志	19	25	16	15	24	2	6	15	6	20	7	20	34	209
南空知	20	21	28	17	13	4	4	27	13	20	16	19	0	202
北空知	14	26	18	14	19	9	9	14	9	16	12	26	0	186
上 川	46	44	45	45	31	7	18	47	11	39	19	44	0	396
留 萌	8	7	6	2	5	0	2	12	4	5	3	6	1	61
宗 谷	12	16	9	12	17	3	5	11	6	3	3	12	0	109
網 走	37	36	27	29	28	6	11	24	8	12	6	20	0	244
釧 路	22	23	26	19	32	3	8	16	5	8	7	12	11	192
根 室	5	7	9	13	14	2	7	8	1	8	0	17	0	91
十 勝	32	30	21	27	28	3	12	25	9	28	5	11	0	231
胆 振	26	34	26	19	22	4	8	28	12	6	18	29	0	232
日 高	7	15	7	6	12	4	3	12	3	7	0	11	0	87
合 計	447	582	431	472	433	101	193	487	165	201	145	326	78	4,061

速 報

平成11年1月12日の全体集会午前の部での講演者が決まりました。

京都大学教授 文学博士 梶 田 叡 一 氏です。

演題は「変革期の高校教育を考える」の予定です。

経 歴

昭和16年、島根県松江市生れ。鳥取県米子市で小・中・高校を卒え、昭和39年、京都大学文学部哲学科心理学専攻を卒業、昭和46年、京都大学より、文学博士の学位を受く。

昭和41年に国立教育研究所研究員となり、主任研究官、日本女子大学助教授、大阪大学教授などを経て現職。

研究の中心は心理学であるが、シカゴ大学ブルーム教授との出会いによって教育研究にも精力を注ぎ、2つの領域(心理学・教育研究)を共に専門とする。

現在の主要な兼職は、兵庫教育大学参与、放送大学客員教授、など。

※会員登録のお願い

本研究会は、昭和38年設立以来、高等学校の各教科等に関する事項を研究し、会員相互の研修と識見の向上に努めている道内最大規模の高等学校研究団体であり、多年に亘る活動と成果を通して本道高等学校教育の充実・振興に大きく寄与しております。

平成10年度においても、高等学校教育の諸問題の解明と進展に寄与するため、15地区支部、13教科部会で調査研究を実施する他、研究大会を開催します。

また、研究紀要・会報の発行を行い、全会員に配布します。

是非、本研究会の会員として積極的に研修活動を実践されることを希望しております。会員登録は各地区支部事務局校で、11月20日(金)まで行っております。

発 行 平 成 10 年 7 月

北海道高等学校教育研究会本部事務局

〒064 札幌市中央区旭ヶ丘6丁目5番18号

北海道札幌旭ヶ丘高等学校内

TEL 011-513-2238

FAX 011-513-2238